

2020 JANUARY 28  
09:30-16:30

Hotel Okura Kobe  
ホテルオークラ神戸

〒650-8560  
神戸市中央区波止場町2-1



# International Recovery Forum 2020

国際復興フォーラム2020



## Building Back Better through Resilient Infrastructure

レジリエント(強靱)なインフラでBuild Back Better (より良い復興)を目指す



パネルディスカッション1:  
レジリエント(強靱)なインフラを通して、  
より良い復興のために事前に計画を立てる

パネルディスカッション2:  
レジリエント(強靱)なインフラの復旧とより良い復興



ORGANIZERS:

国際復興支援プラットフォーム (IRP), 内閣府, 兵庫県,  
アジア防災センター (ADRC), 国連防災機関 (UNDRR)



SUPPORTED BY:

外務省  
NHK神戸放送局



IRPウェブサイト  
<https://www.recoveryplatform.org/>

### IRP Steering Committee Members





## BACKGROUND:

インフラは、保健・医療、教育、エネルギー、輸送、通信、水と公衆衛生、経済活動のためのシステムやサービスを支える存在として、日々の生活に欠かすことができません。しかし、甚大な影響をもたらす自然ハザードに起因する災害や人為的災害が頻発化・激甚化する昨今、インフラが、途絶や機能上または構造上の機能不全に陥る危機に頻繁にさらされるようになってきています。重要なインフラが災害時に深刻な打撃を受ければ、各家庭の生活やコミュニティの福利、主要なサービスの機能や経済にも大きな影響が生じるでしょう。

インフラの復旧は、災害復興の要であり、他のほぼすべてのセクターにおける復興への取組みを下支えするものです。他のどのセクターにおける復旧と比べても、インフラの復旧は、「Build Back Better (より良い復興)」によるレジリエンス (強靱性) とリスク軽減への投資の好機と言えるでしょう。何よりも重要なのは、インフラをレジリエント (強靱) なものとするために、計画、設計、構築することであり、既存のインフラが適切に維持され、改善されることです。

国際復興フォーラム2020では、行政、民間セクター、国際機関の洞察や経験をもとに、インフラの復旧に共通して見られる問題や新たな課題、またその解決策について議論します。フォーラムでは、著名なスピーカーによる基調講演と、2つのパネルディスカッションを行います。パネルディスカッション1では、インフラ復旧のための備えと、災害が発生する前の段階で、事前に、レジリエント (強靱) なインフラへの投資機会をいかに活用・確保するかについて議論します。パネルディスカッション2では、災害に耐えうるレジリエント (強靱) なインフラの構築を目的とした過去そして現在の復興の取組みについて検討します。



## AGENDA:

9:30-10:00	登録
------------	----

### 開会

10:00 - 10:30	<p><b>開会挨拶:</b> ジャレッド・メルカダンテ IRP運営委員会議長 (世界銀行 防災専門官)</p> <p><b>主催者挨拶:</b> 金澤 和夫 兵庫県 副知事</p> <p>村手 聡 内閣府 大臣官房審議官 (防災担当)</p>
---------------	--

### 特別講演

10:30 - 11:30	<p>室崎 益輝 兵庫県立大学大学院 教授</p> <p>カマル・キショー インド政府国家防災委員会 理事</p>
---------------	---

### パネルディスカッション1: レジリエント (強靱) なインフラを通して、 より良い復興のために事前に計画を立てる

11:30 - 13:10	<p><b>モデレーター・開会挨拶:</b> ジャレッド・メルカダンテ IRP運営委員会議長 (世界銀行 防災専門官)</p> <p><b>パネリスト:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>カミール・クレン アメリカ合衆国連邦緊急事態管理庁 (FEMA) 課長</li> <li>高石 将也 内閣官房国土強靱化室 参事官</li> <li>マリア・カタリーナ・カブラール フィリピン公共事業・高速道路省 次官*</li> <li>ブレンダン・ムーン オーストラリア クイーンズランド再建局 CEO</li> <li>多田 欣也 兵庫県技術企画課 課長</li> </ol>
---------------	---

### パネルディスカッション2: レジリエント (強靱) なインフラの復旧とより良い復興

14:30-16:20	<p><b>モデレーター・開会挨拶:</b> クリシュナ・パッサ 国連開発計画 (UNDP) 復興アドバイザー*</p> <p><b>パネリスト:</b></p> <ol style="list-style-type: none"> <li>ナージャ・アドリアーン モザンビーク復興庁 シニア・プログラム・コーディネーター</li> <li>越智 健吾 復興庁 参事官 (インフラ構築班)</li> <li>アブドルマリク・サダト・イドリス インドネシア政府国家開発計画庁 水資源インフラ課長*</li> <li>ダウット・シャヒン トルコ首相府災害緊急事態対策庁 (AFAD) グループリーダー</li> <li>河瀬 伸幸 東洋建設 常務執行役員大阪本店長</li> </ol>
-------------	---

### 総括・閉会

16:20-16:30	<p><b>総括・閉会:</b> 石垣 和子 IRP運営委員会共同議長 (内閣府)</p>
-------------	---

\* 予定  
使用言語  
日本語・英語 (日英同時通訳有り)



「国際復興フォーラム2020」申込情報／入力フォーム  
(申込用Eメールアドレス: irpforum@recoveryplatform.org)

オンラインフォームからの申し込みも可能です。  
<https://bit.ly/2rriXQt>



所属 (組織名、学校名)	
役職	
フリガナ お名前	
Eメール	
国籍	

\* Eメールに上記申込情報を入力の上、「国際復興フォーラム2020参加希望」と題して申込用アドレス宛に送信下さい。また、IRPホームページからPDFのチラシをダウンロードして、申込情報を直接PDFファイルへ入力・保存の上、Eメール添付にて申し込むことも可能です。(IRP日本語ホームページ [www.recoveryplatform.org/jp/](http://www.recoveryplatform.org/jp/))

\* 個人情報は、当フォーラム以外には使用いたしません。